



2007~2008年度
国際ロータリーのテーマ
RCは分かちあいの心
2007~2008年度
ウィルワールド♪、ウィルキンソン

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：岩本 成郎
幹事：西本 哲
クラブ広報委員長：亀井 直人
例会日：毎週木曜日PM12:30~
会場：ヒルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1326回例会

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2007年7月12日(木) 雨 第2回

司会：馬場将嘉会場委員
斉唱：「我等の生業」
ゲスト：(株)メディアアート代表取締役 稲熊茂男さん 以下4名

会長挨拶

岩本成郎会長

梅雨らしい毎日が続いていますね。その昔、目の前で傘を広げると馬がびっくりするさまを(傘驚き)と言い、転じて些細なことでびっくりする事を指すようになったとの事ですが、現在の(傘驚き)はワンタッチ傘で開くとあまりの勢いに自分もびっくりする事があります。人ごみでは(傘驚き)どころか悪くすると他人を傷つけかねないので要注意。もともと傘は上に向けてではなく斜め下に向けて開くのがマナーだそうです。



マナーと言えば、互いの傘が「ふれないよう」にすれ違いざま、さっと相手の反対側に傘を傾ける(傘かげ)は、粋な江戸しぐさの代表と言われています。周りに迷惑をかけない傘のおさらいをしたのも、この所にわか梅雨らしくなった空模様のせいです。

各地の渇水のニュースが伝えられ、空梅雨が心配されてはいましたが、今月に入って梅雨前線が活発化し九州などでは局地的な大雨が続いています。気象庁によると7月は平年並の降雨量が見込まれている所が多く、これからが梅雨本番になりそうですね。梅雨後半から末期は一年で最も集中豪雨の被害が多い時期でもあります。

そんな水害の被災地の市町長が集まって最近水害サミットが開かれ、高齢者の多い山間地域に被害が集中した経験を踏まえ、各自治体の防災への新たな取り組みが話し合われたそうです。特に高齢者が半数を超える集落では避難もままならないところが多いのです。

雨は地域間格差を生み出す災害弱者を浮き彫りにします。そこに傘をちゃんとかけられない様な社会は、品格とマナーに欠けると言えるでしょう。

幹事報告

西本 哲幹事

- ・本日13時35分から第1回クラブアッセンブリーと第1回理事会があります。9F「ことぶきの間」です。出席義務者はよろしくお願ひします。
- ・次週7/19(木)は第1回クラブフォーラムです。同じく7/19(木)は第1回クラブ奉仕協議会が13:35~4F「藤の間」で行われます。
- ・本日18時00分より前会長・幹事慰労会が行われます。場所は松坂屋西側の向かいにある「蓬莱」です。うなぎの蓬莱軒ではありません。駐車場はございませんので有料駐車場を自費にてご利用下さい。
- ・クールビズは9月末までです。ノーネクタイで構いませんが、上着は着用していただきますようお願いいたします。
- ・新しい会員名簿をメールボックスに入れておきました。訂正等がありましたら事務局までご連絡下さい。

出席報告

田中隆義出席副委員長

会員72名 出席53名 (出席計算人数49名)

出席率79.59% 7月 5日は補填により 93.88%

臨時例会変更のお知らせ

名古屋				8/14(火)※
名古屋西	7/26(木)			8/16(木)※
名古屋南		8/1(水)※	8/8(水)	8/15(水)※
名古屋北	7/27(金)			8/17(金)※
名古屋東				8/13(月)※
名古屋守山	7/25(水)			8/15(水)※
名古屋みなと	7/27(金)		8/10(金)※	
名古屋中		7/30(月)		8/13(月)※
名古屋和合				8/15(水)※
名古屋名東			8/7(火)	8/14(火)※
名古屋名北				8/15(水)※
名古屋千種				8/14(火)※
名古屋大須			8/9(木)	8/16(木)※
名古屋栄		7/30(月)◆		8/13(月)※
名古屋名南				8/14(火)※
名古屋名駅			8/8(水)	8/15(水)※
名古屋昭和			8/6(月)	8/13(月)※
名古屋西南	7/26(木)			8/16(木)※
名古屋錦				8/14(火)※
名古屋東山				8/16(木)※
名古屋葵		8/2(木)※		8/16(木)※
名古屋空港		7/30(月)		8/13(月)※
あま				8/13(月)※
名古屋清須		7/31(火)		8/14(火)※
尾張中央	7/25(水)			8/15(水)※
名古屋城北	7/24(火)	7/31(火)※		8/14(火)※

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。

◆はサイン受付時間が17:00~18:00となります。

ニコボックス

田中隆義ニコボックス副委員長

- ・7月16日は結婚記念日です。35回目です。伊藤 豪さん
- ・7月18日は家内の誕生日です。いつもありがとう。天野 正明さん
- ・7月15日は妻の誕生日です。吉木 洋二さん
- ・7月31日は80回目の誕生日です。鈴木 圓三さん
- ・7月20日は私の誕生日です。岩田 吉廣さん
- ・クラブ奉仕委員長高須さんの卓話、ご苦勞様。岩本 成郎さん

・本日卓話をやります。硬い話です。テーマを指示したのはプログラム委員長の近藤雄亮さんです。近藤さんは僕が幹事の時の会長です。会長の命令には逆らえません。文句が有ったら近藤さんをお願いします。 **高須 洋志さん**

・岩本会長、西本幹事のご活躍をお祈り致します。

本多 清治さん

・本年度第一回例会を欠席しました。岩本会長、西本幹事以下理事役員を始め皆様方のご活躍をお祈り致します。

野崎 洋二さん

前会長・幹事慰労会

7月12日(木)18時より、前年度、名古屋瑞穂RC発展のため、多大なご貢献をされた遠山堯郎直前会長・天野正明直前幹事の労を讃え、「蓬萊」にて慰労会が行われました。



卓話

高須 洋志さん

「クラブ奉仕委員会って何する委員会？」



初めに3人の名前を言います。「シルベスタ・シール」「ガスターバス・ローア」「ハイラム・ショーレー」。この名前を聞いて、もう1人の名前がわかりますか？「ポール・ハリス」です。つまり、この4人がロータリーの創始者です。1905年にシカゴロータリーが結成されました。それから102年経っております。シカゴロータリーの初代の会長はポール・ハリスではなくて、シルベスタ・シールです。ポール・ハリスはRI(国際ロータリー)の初代の会長です。

それから100年を超えて、制度疲労を起こしています。それをどうするかということで、RIは今のロータリーの現状分析から、もう1度基本のベースのところから立て直すために、CLPというサンプルを出してまいりました。このサンプルを参考にそれぞれのクラブが工夫をして下さいということです。私はクラブ奉仕委員会の立場でお話をしますが、4大奉仕があります。ご承知のように「クラブ奉仕」「職業奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」であります。「クラブ奉仕」は身の回りのクラブの中の問題で、段々外に向かって、職場から地域社会へ、地域社会から国際社会へと視線を向けていきます。ロータリーの綱領がクラブ・職業・社会・国際の4条からなっています。この綱領が4大奉仕のベースになっています。委員会は

たくさんありますが、どこのクラブもクラブ奉仕の委員会の数はたいへん多いです。これは、まずは足下を固めるという意味で妥当だと思います。クラブ委員がまずお互い知り合いになり、親睦を深めることがロータリー活動のベースになっています。

今クラブ奉仕に求められていることは、クラブの基盤を見直すことです。では、何をするか？こんな課題を考えています。まず組織そのものがクラブの規模に最適な条件で見合っているか？です。これは試行錯誤をしてきたのでそこそこ適合しているだろうと思いますが、再度見直すことが必要かと思えます。委員会の数も再度見直す事が大事だと思います。次にクラブの中に活力はあるか？です。我々の先輩がこの瑞穂RCを創った時に、色んな工夫をして下さっています。例えば派閥ができないようななどの策を講じて頂いたお陰で30年間楽しいクラブとして続いてまいりました。30年経つので、今後もこのパターンでいくのか検討する時期にきているのだと思います。

地区のクラブ奉仕委員長に昨日お会いしてきました。その時に天野さんが地区に出られてまとめられたものがありますので紹介します。これから1年間、我々クラブ奉仕委員会でこの考え方をベースにするという意味でご理解いただきたいです。「クラブ奉仕の存在意義はRCの本質を論ずることであり、アイデンティティを確認・進化させることである。」「他の3つの奉仕は奉仕の方法論であって、クラブ奉仕とは位置づけが異なる。」「クラブの基盤を見直し、年に1度は他クラブのことをみんなで考えてみよう。」「クラブ基盤の見直しが必要か？退会者の三大理由が1-指導性のなさ 2-魅力がない 3-方針理念がないです。これはクラブの基盤の弱さそのものではないかと危機感を持っています。この現状に対してRI地区の提案はクラブ基盤の強化であり、その方法論としてCLP(クラブリーダーシッププラン)があります。管理運営の効率化を考える。魅力のある例会の方法を考える。指導者の育成はどうしていくのか。会員の増員。自己研鑽しよう。1人でロータリーの勉強をするのは大変だからクラブで勉強する時間があるのもいいだろうと思われま。以上の事を瑞穂RCでどのように推進していくのかです。ガバナー訪問が毎年ありますが、その時にCLPはどうするのか聞かれる可能性があります。クラブの基盤になるあり方をどうするかについて、クラブ内で全員が意見を言える状況の中で考えて討論して下さいとのことです。

CLPはクラブの現状をどうとらえたかと言いますと、クラブが内部崩壊を起こす危険があるのではないか？と考えています。だから原点帰郷をして、ロータリーを学ぼうと言っています。ロータリーの目的を見失っていないか。目標を達成する意欲が欠如していないか。前例主義・画一化などリスクを回避したいという体質になっていないか。会員間のコミュニケーションは十分とれているか。これをどうするか？すべての会員が意見を言える場が実際にはありません。クラブフォーラムは本来討論会という意味合いを持っていますが、このクラブフォーラムを本来の目的に戻すと時間がとれます。時間が短いと意見が通らないし、議論がかみ合わないままに終わってしまい、消化不良になってしまいます。クラブフォーラムは年に5回あります。クラブ奉仕委員会で本来のクラブフォーラムの時間をとれるような運営の仕方を検討していきたいと思っています。

お詫びと訂正

第1325回ウィークリーにおいて、1ページ目の右側一番下、「7月27日は妻の・・・」というコメントが「大島浩嗣さん」となっていますが、これは「近藤洋輔さん」の間違いです。お詫びの上、訂正致します。

今週行事

7月19日(木)

行 事：第1回CF(決算・予算)

次週行事

7月26日(木)

行 事：親睦例会

場 所：ホテルオークラレストラン「桃花源」